

## SPring-8/SACLA 利用研究状況

【2017年度の利用統計】

SPring-8

利用期		2017A	2017B	備考
利用期間		2017.4-2017.7	2017.10-2018.2	
共用施設	応募課題数	947	1,000	
	採択課題数	678	761	
	実施課題数	718	857	非応募課題含む
	実施シフト数	5737	6638	1シフト = 8時間
	成果専有課題数	35	48	実施課題数の内数
	成果専有課題のシフト数	128.25	145.375	実施シフト数の内数
	時期指定課題数	7	16	実施課題数の内数
	時期指定課題のシフト数	13.5	47.25	実施シフト数の内数
	測定代行課題数	29	46	実施課題数の内数
	測定代行課題のシフト数	10	21.5	実施シフト数の内数
	延べ利用者数	4,835	5,885	
専用施設	実施課題数	326	355	
	実施シフト数	4086.25	4641.5	1シフト = 8時間
	成果専有課題数	12	28	実施課題数の内数
	成果専有課題のシフト数	16.375	51.375	実施シフト数の内数
	延べ利用者数	3,228	3,659	
ユニークユーザー数		5,093		
当該年度はじめて利用したユーザー数 (内数)		1,971		過去5年間施設利用来所がなかった者数

SACLA

利用期		2017A	2017B	備考
利用期間		2017.3-2017.7	2017.9-2018.3	
BL1	応募課題数	9	10	
	採択課題数	7	8	
	実施課題数	7	8	
	実施シフト数	48	54	1シフト=12時間
	成果専有課題数	0	0	
	成果専有課題のシフト数	0	0	
	時期指定課題数	0	0	
	時期指定課題のシフト数	0	0	
BL2 / BL3	応募課題数	75	75	
	採択課題数	36	42	
	実施課題数	36	42	
	実施シフト数	162	189.5	1シフト=12時間
	成果専有課題数	0	0	
	成果専有課題のシフト数	0	0	
	時期指定課題数	0	0	
	時期指定課題のシフト数	0	0	
延べ利用者数		577	642	

【2017年度パートナー・ユーザー】

	ビームライン	パートナーユーザー	内 容
1	BL02B1 (単結晶構造解析)	氏名 Bo lversen	研究テーマ: Application of synchrotron radiation in materials crystallography
		所属 University of Aarhus	高度化: 構造ダイナミクス分析基盤整備と先導的活用
		期間 2014-2017年度*	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
2	BL25SU (軟X線固体分光)	氏名 白土 優	研究テーマ: スピントロニクスデバイスを基盤としたナノ計測技術の開発と物質・材料研究への展開
		所属 大阪大学	高度化: 軟X線ナノビームラインの整備と先導的活用
		期間 2014-2017年度*	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
3	BL02B2 (粉末結晶構造解析)	氏名 森吉 千佳子	研究テーマ: 粉末・多粒子X線回折によるその場構造計測基盤の構築
		所属 広島大学	高度化: 迅速オペランド構造計測ステーションの整備
		期間 2015-2018年度*	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
4	BL04B1 (高温高圧)	氏名 入船 徹男	研究テーマ: 大容量高圧装置を活用した地球および関連物質の高温高圧物性研究の推進
		所属 愛媛大学	高度化: 高圧高温条件下での弾性率および変形・破壊挙動測定システムの高度化
		期間 2015-2018年度*	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
5	BL20XU (医学・イメージングII)	氏名 戸田 裕之	研究テーマ: 構造材料の4Dイメージング技術およびその周辺解析技術のさらなる高度化
		所属 九州大学	高度化: マイクロCTの多元イメージング化並びにマルチスケール化
		期間 2015-2018年度*	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
6	BL43IR (赤外物性)	氏名 佐々木 孝彦	研究テーマ: 強相関電子系分子性物質の赤外顕微イメージング分光による電荷ダイナミクスの研究
		所属 東北大学	高度化: 赤外ビームラインの整備と先導的活用
		期間 2016-2017年度	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
7	BL09XU (核共鳴散乱)	氏名 三村 功次郎	研究テーマ: 強相関電子系における量子臨界現象解明のための共鳴硬X線光電子分光および共鳴発光分光の複合計測技術の構築
		所属 大阪府立大学	高度化: 共鳴硬X線光電子分光計測技術の基盤開発
		期間 2017-2018年度	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援
8	BL10XU (高圧構造物性)	氏名 廣瀬 敬	研究テーマ: 超高温高圧ダイヤモンドセル実験の新展開
		所属 東京工業大学	高度化: 極限環境下におけるX線回折複合計測技術の高度化
		期間 2017-2018年度	利用研究支援: 当該装置を用いた利用実験の支援

\*: 指定期間(当初2年間)を延長

【過去10年間の利用実績(実施課題数)】

年	SPring-8				SACLA			
	産業界	大学等教育機関	国公立研究機関	海外機関	産業界	大学等教育機関	国公立研究機関	海外機関
2008	445	914	380	151				
2009	443	929	381	151				
2010	550	960	367	170				
2011	508	1,058	365	167				
2012	483	1,001	371	152	2	24	14	12
2013	426	914	326	138	2	23	18	11
2014	471	1,113	345	176	2	23	20	12
2015	400	1,106	304	142	0	26	21	21
2016	423	1,142	330	161	6	33	20	18
2017	449	1,285	349	173	6	30	25	32

【過去10年間の利用実績(利用者数)】

年	SPring-8	SACLA
2008	12,686	
2009	12,938	
2010	14,496	
2011	14,758	
2012	15,249	758
2013	13,381	678
2014	16,178	830
2015	15,281	1,079
2016	16,113	1,188
2017	17,607	1,219